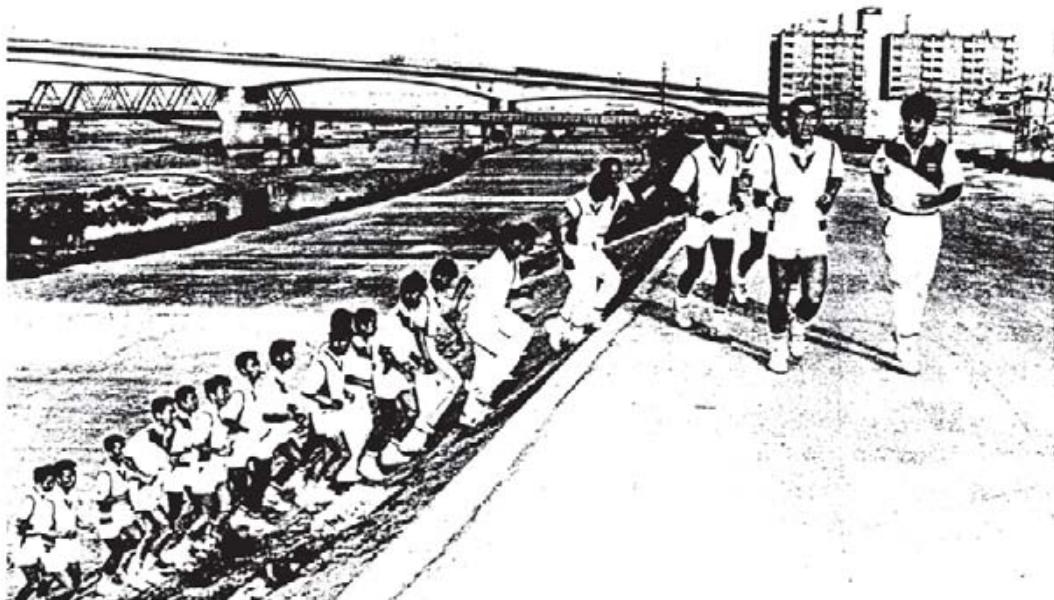


第Ⅳ章 高校生活と特別活動



1. 高校生にとって特別活動とは

昭和57年度から実施されている「新高等学校学習指導要領」には、特別活動全体の「目標」(第3章第1)として、次のように示されている。

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達を図り、個性を伸長するとともに、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育て、将来において自己を正しく生かす能力を養う。

さらに、内容として、ホームルーム、生徒会活動、部活動、学校行事の4つが挙げられている。高等学校において、これらの果たす

役割の重大さはこれまでさまざまな形で指摘されてきたが、本章ではこれに校則・規律面も加え、生徒自身の特別活動に対する意識や考え方の実態はどうなのかを分析することにしたい。

図IV-1(①~④)は、特別活動の4分野に関する生徒の意識を単純集計したものである。性差、学年差、学校ランク差などを別にして、ごく大ざっぱな見方をすれば、現行の高等学校では、ホームルームや生徒会活動へ積極的に参加している生徒は20%前後で、残りの80%は無関心か、あるいは消極的な態度を示している。一方部活動となると、60%

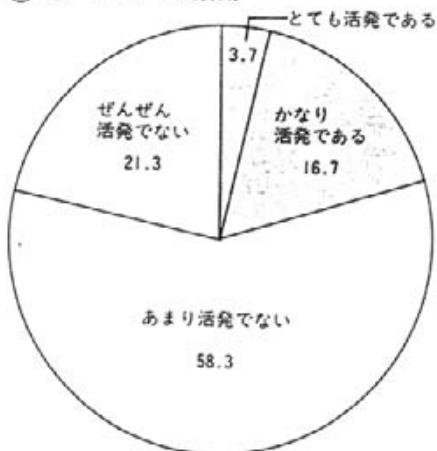
生徒が活発に参加していく、全く参加しないか活発でないのは5%にすぎない。学校行事の素材としては比較的「楽しさ」があり、全生徒が残らず参加できる体育祭をとりあげたが、体育祭に主体的に参加し、満足している生徒は44%で、半分に満たなかった。そして多少でも不満を持つ生徒が約3分の1近くに達した。

元来、ホームルームや生徒会活動は、学級、学年、学校全体の参加が前提となっており、いったん決まってしまうと、個人の意志や自

由が許されない面を持っている。ホームルーム単位の合唱祭では、歌が苦手でも自分だけ歌わないわけにはいかないし、生徒総会には関心がなくても、出席しないと定数問題で生徒会に厳しくチェックされる。体育祭もリクリエーションだけなら楽しく参加できるが、100m競走に割り当てられると集団としての責任がかかってくる。それに反し、部活動は個人の趣味、興味、特技を同じくする者の集まりで、集団とはいながら自主参加の形に近い。したがって、特別活動の目標にある「集

図IV-1 特別活動

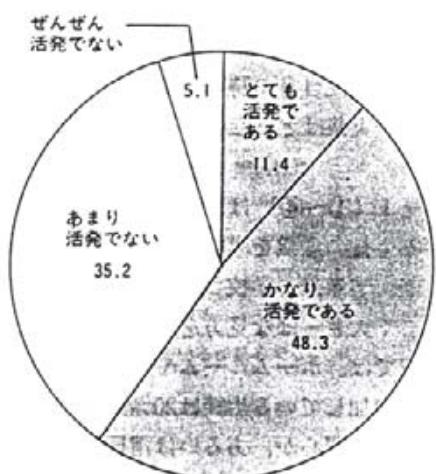
① ホームルーム活動



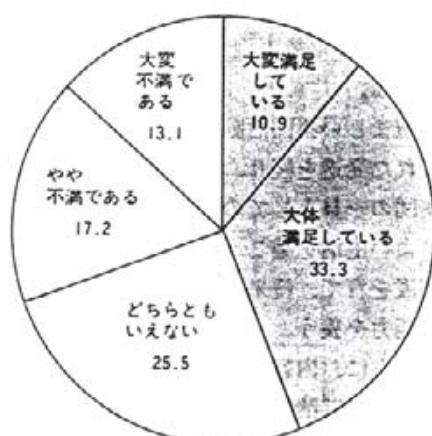
② 生徒会活動



③ 部活動



④ 体育祭



団の一員としての自覚」は、部活動では發揮されやすいが、ホームルームや、生徒会活動、学校行事などでは堅苦しさを感じるかもしれない。

改めて触れるまでもなく、特別活動は学級や学年の枠を超えた集団による活動に、特色や意義が認められる。教科担当以外の教師と

生徒、生徒と生徒の人間関係も多様になり、生活体験も豊かになる。しかし、現実には、大学受験、生徒自身の多様化、学校の教育方針、公・私立の別、父母の考え方、学校間格差、特別活動に対する教師側の多様な価値判断等の問題がからんで、特別活動についての生徒の実態もさまざま様相を示している。

2. ホームルームと生徒会活動

ホームルーム・学級は、少なくとも1年間は級友たちとともに勉強し、生活する学校生活の基本的な場である。それだけにホームルームは学校生活の中で重要な意味を持つ。特にホームルーム活動は他の教育活動——各教科、生徒会活動、部活動、学校行事などの指導とも密接な関係を持っているので、高校生活の基盤としての役割を持つと言われる。

しかし、図IV-1(①)に見られるようにホームルーム活動は、全体として低調な状況下にある。そこでホームルームについての気持ちを性別、学年別にみたのが図IV-2である。調査実施時期(11月)は、学年別では3年生は受験をひかえ教科活動が中心となるから、ホームルーム活動は下級生に比べ不活発となるが、2年生は学校生活の中心となるので、最も活発だうと予想していた。また性別では男子が女子より活発だと思っていた。さらに学校ランクでは進学校(Aランク)ほど低調と、考えてもいた。しかし、図IV-2で見るよう、「とても活発」「かなり活発」を合わせた比率で見ると、学年別では1年28%、2年14%、3年18%と、2年生に不活発派が多いのが目立つ。性別では男子18%、女子23%と、女子が約5%も多い。なお学校ランクによる差はほとんど認められなかった。2年生に不活発派の多い背景として、学校生活に慣れてきて、その学校独特のホームルーム活動(校風といってもよい)に馴化してしまう結果と考えられる。例えば、毎週1時間あるロン

グホームルームひとつとっても、年間や学期計画をきちんと立て(担任主導型であれ、担任と生徒の協議型であれ)、さまざまな活動を行っている学校もあれば、2年生ぐらいになると、生徒まかせの放任型で、毎週クリエーションといった学校もあるからである。いずれにせよ、このようにホームルームは教育的な意義を唱えながらも、その実態は低調な状況にある。それと同時に生徒会活動の不活発化ないし停滞化も最近に始まったことではないが、その状況は、ますますひどくなりつつある。大学進学者の増加に伴って高校生活が通過機関となり、そのため生徒たちの自治意識は低下しており、最近では進学校、非進学校を問わず、役員選挙に立候補者が出ないというのが大方の実情である。

図IV-1(②)の生徒会の活発度が図IV-1(①)のホームルーム活動の比率と驚くほど似ているのは、考えてみればどちらも義務感を伴うという意味で同じ感じを与えるのかもしれない。

そうした中で、特に進学校になるほど、教科活動が中心となり、生徒会活動など自治活動が低調だうと考え、図IV-3を作成してみた。しかし、④「生徒会に無関心な生徒が多い」に、ランクによる開きが認められたもののその他の項目については、ランク差は予想したほどの開きは示さなかった。

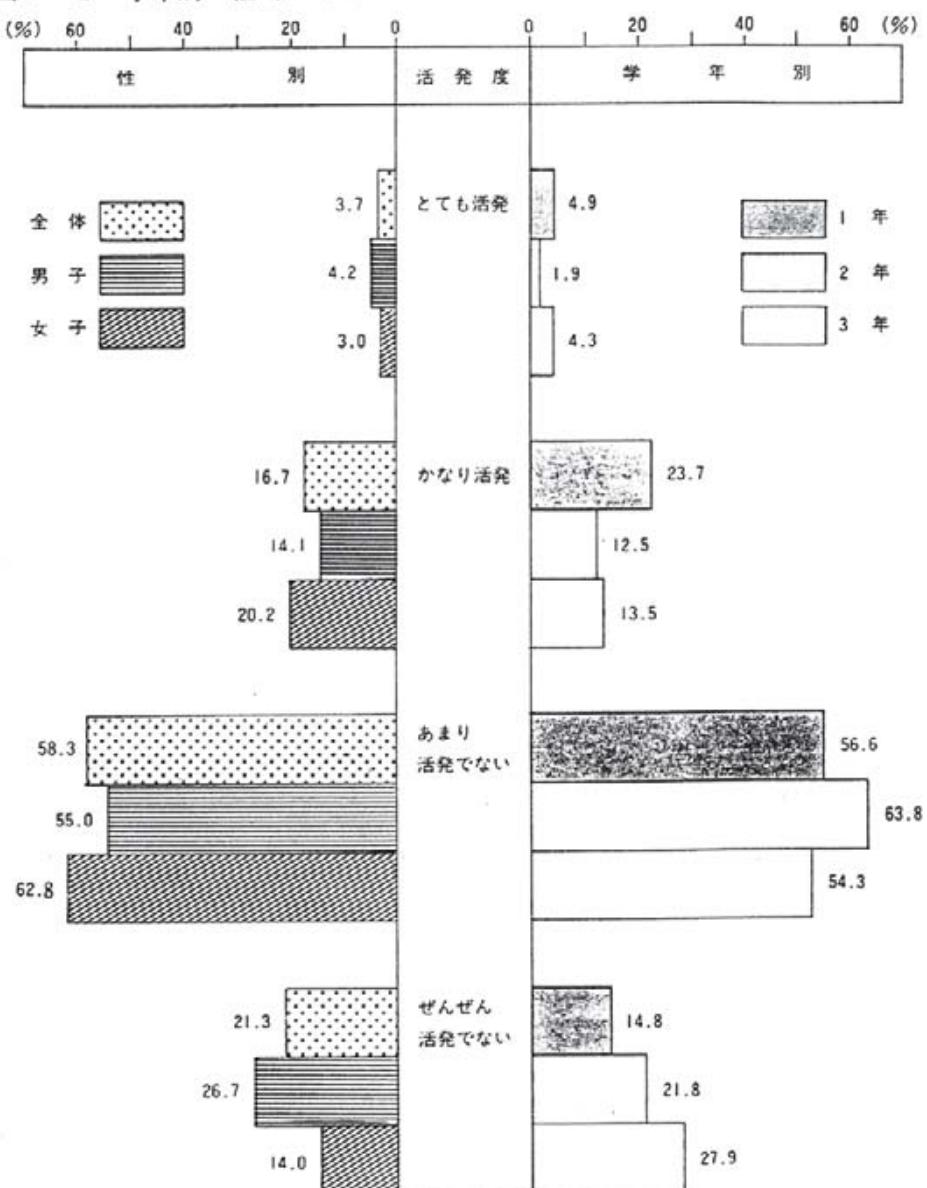
そして、ランクを超えてどの高校でも、
①生徒会に無関心な生徒が多く(8割)

②役員のなり手が見つからず (5割)
 ③一般の生徒から遊離している (4割)
 などの傾向が得られており、生徒会はほとんど有名無実になりつつあるように考えられる。特に、Cランクの高校では、そうした状態を見るに見かねてか、教師からの発言が強まっているが(③)、こうした生徒会に生徒たちは

「なくてもよい」と答える比率が高まっている。

学級生活のまとめとしてのホームルーム、そして学校生活の基盤としての生徒会。この両者は、学校における生徒たちの自治を支える生命線であろう。しかし、両者が形骸化しているのは、すでに指摘した通りである。

図IV-2 学年別・性別からみたホームルーム活動



図IV-3 生徒会活動×学校ランク別

(%)

① 生徒会は一般生徒の意見をよくとりあげている

	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	わからない
全 体	6.8	35.9	47.7	9.6
A	8.0	40.5	42.3	9.2
B	10.1	37.7	41.9	10.3
C	3.1	29.0	58.2	9.7

② 生徒会活動に対して先生も協力的である

全 体	16.4	32.2	34.8	16.6
A	16.4	30.7	37.2	15.7
B	18.1	35.4	28.4	18.1
C	15.1	32.0	36.0	16.9

③ 生徒会活動に対して先生の発言が強すぎる

全 体	39.7	22.1	22.9	15.3
A	36.1	20.2	29.5	14.2
B	39.4	26.4	18.3	15.9
C	44.5	21.6	17.7	16.2

④ 生徒会活動に無関心な生徒が多い

全 体	79.3	12.0	4.5	4.2
A	83.4	9.6	4.3	2.7
B	76.8	14.3	4.3	4.6
C	75.6	13.6	5.0	5.8

⑤ 生徒会役員選挙には立候補者がなかなか出ない

全 体	49.1	24.0	17.8	9.1
A	51.9	22.7	16.2	9.2
B	58.3	20.1	15.5	6.1
C	39.7	28.0	21.3	11.0

⑥ 生徒会はなくともよい

全 体	12.5	25.4	55.2	6.8
A	10.3	23.0	60.8	5.9
B	8.9	24.0	59.3	7.8
C	17.6	29.3	45.6	7.5

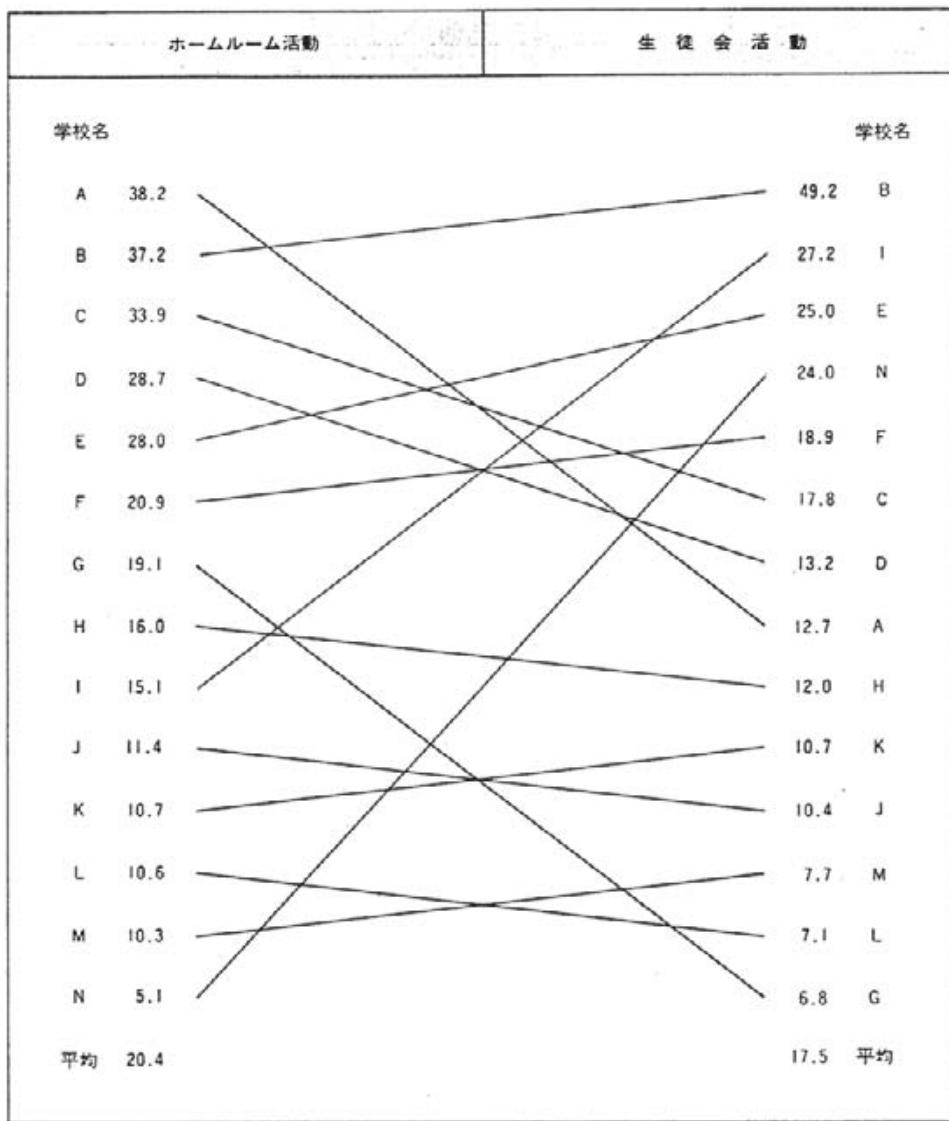
こうした背景はさまざま考えられるが、それにしても、改めてこうした数値を目にすると、異常さを感じないわけにいかない。高校が知識の伝達場でも子備校でもなく、学校だというためには、生徒会やホームルームが機能するのが前提となろう。

しかし、図IV-4によると、A・C・D校のように、生徒会は不活発だが、ホームルー-

ムの盛んな学校、逆に、I・N校のようにホームルームは不振だが生徒会の盛んな学校も認められる。どうしてこうした開きが生じたのかは明らかではないが、この表は、学校側の手の打ち方によっては、生徒会やホームルームを再生できる可能性を暗示しているように考えられる。

図IV-4 学校別にみたホームルームと生徒会活動

(%)



注) 「とても」「かなり」活発の割合

3. 部活動

まず図IV-5を見てみよう。男女共に、「運動部で熱心に活動」が2割を超す。学年別では、学年が進むにつれて在部者が減っていく傾向がはっきり示されている。また、学校ランク別では、A・Bランクの高校の生徒が運動部で約4分の1以上熱心に活動し、Cランクの高校では部活動に全く参加しない者が2割近く

に達するのが目につく。さらに卒業後の進路別では4年制大学志望者に途中退部ないしは全く参加していない者が比較的多い傾向が得られている。

このような結果をまとめてみると、普通科高校生は高校入学前から部活動について、一つの図式ができているように思える。つまり、

図VI-5 部活動（属性別）

(%)

	運動部で 熱心に	文化部で 熱心に	参加しているが あまり熱心でない	以前に入部 現在退部	参加した ことがない
全 体	23.8	13.2	21.4	28.2	13.4
性 別					
男 子	25.9	11.7	18.5	29.4	15.1
女 子	20.8	16.0	25.3	26.8	11.1
学 年 別					
1 年	34.5	15.6	24.6	13.8	11.5
2 年	23.4	14.8	26.0	22.0	13.8
3 年	12.8	12.9	50.5		15.0
ランク別					
A	27.8	15.2	18.8	30.4	7.8
B	25.3	18.3	25.2	26.9	13.8
C	18.2	33.5	21.8	26.8	19.7
卒業後の希望進路別					
就職・未定他	26.6	12.6	24.3	23.9	12.6
各種学校・専修学校、短期大学	21.6	14.2	26.0	26.1	12.1
4年制国公立大学	24.9	13.0	20.1	28.2	13.8
4年制私立大学	21.8	12.6	19.5	32.0	14.1

- ①高校入試では懸命に勉強した
 - ②その代わり、高校に入ったら、勉強以外にのびのびと何か打ち込めるものをやりたい
 - ③生徒会や委員会活動はかったるい
 - ④たとえ1年目は苦しくても、自分の好きなことに打ち込める部に入る。できれば運動部系がいい
 - ⑤卒業後の進路は大学と決めているが、学校の方針でもある文武両道を志したい
 - ⑥勉強との両立が駄目なら、2年生途中で退部してもたいして悔いは残らない
- といった具合である。特に、A・Bランクの高校の生徒にこのコースを巧みに操作して高校生活を送っている者が多いようと考えられる。
- なお、生徒たちによると、部活動に参加した理由の4位までは、
- ①自分の趣味、特技を伸ばしたい……22%
 - ②勉強だけでは高校生活がものたりない……………18%
 - ③先輩や仲間との人間的なふれ合いを求めて……………17%
 - ④心身の鍛錬になるから……………15%

である。授業だけではものたりない。人間関係が拡がる上に、健康の増進になるから、部活動に入りたいと言う。それに対し、部活動をやめた、あるいは入らなかった理由は、

- ①勉強と両立しにくい……………22%
- ②参加したい部がない……………16%
- ③先輩や仲間と気が合いそうにない…10%

の通りであった。

現在の部活動には、Aランクの高校に多く見られる文武両道型（多くの高校がこれを校風とし理想としているか）、ほどほど型（勉強の方もほどほど型が多い）、エンジョイ型（楽しみ中心で、いつでも辞められる型）、研究型（文科系が多いが、最近では稀少価値が大きい）、運動部に多い甲子園夢み型（たいてい1、2回戦で敗退するが、よく練習する）、関東大会目標型（全国大会は無理だが関東大会だったら……）、奉仕型（女子マネージャーが増加している）等、多様なスタイルが考えられるが、全体としては、勉強のさまたげにならない。そして、仲間とふれ合える楽しい部活動、つまり同好会的な部活動が望まれているように思える。

4. 学校行事

学校行事に工夫をこらしている学校が増加している。そのため学校行事は、各学校の実態、実情に応じて多種多様化し始めている。徹夜徒步旅行、全校一斉わらび採り大会、民族民舞教室などユニークな試みもその一例だが、入学式や卒業式、避難訓練のどれひとつとっても、生徒が前面に出ているもの、全く学校指導のものとさまざまである。まして、図IV-6にとりあげた修学旅行、文化祭、体育祭等ともなると、生徒の期待度も大きく、単調になりがちな学校生活に、リズムと変化を与え、生徒にとって深い感銘や感動を体験できる場となる可能性が強い。

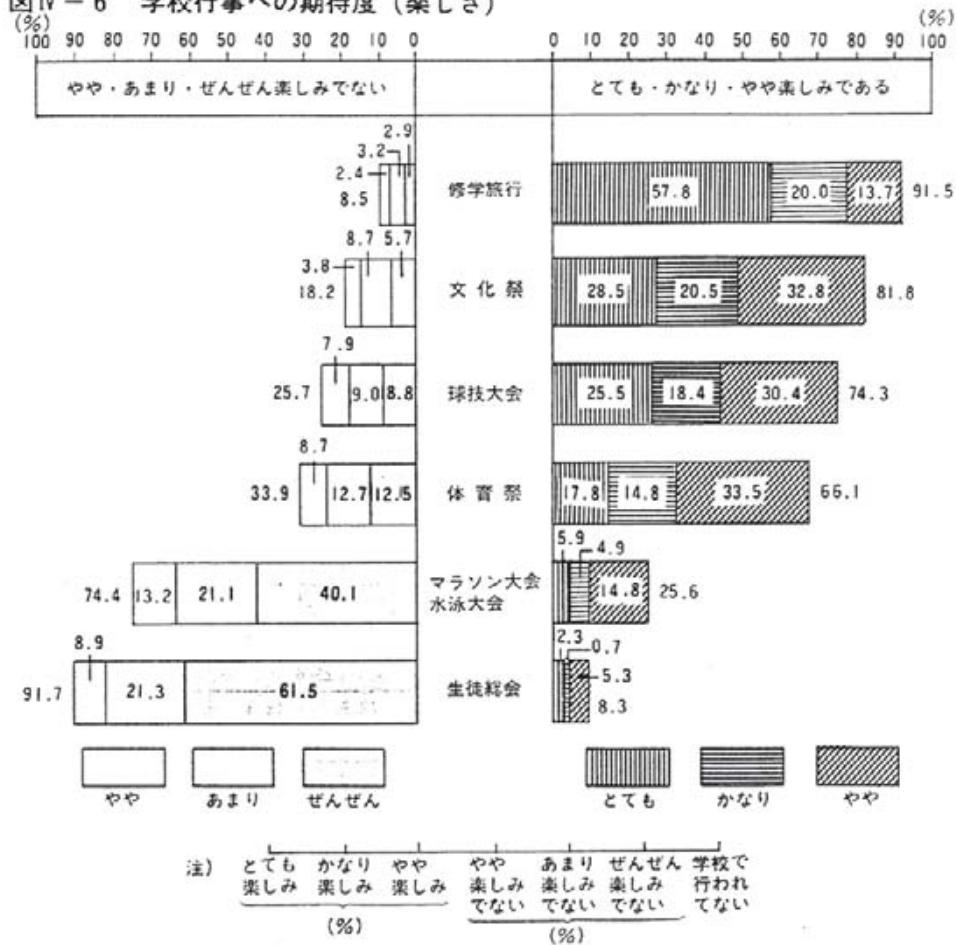
図IV-6にある行事は、どこの学校でも行

われていると思われるものをとりあげたが（実施していない学校は除いてある）、修学旅行の期待度は92%、文化祭は82%、球技大会74%、体育祭66%である。これに対し、マラソン・水泳大会の期待度は26%、生徒総会8%と、修学旅行などと、きわ立った対照を示している。

しばしば、高校生たちは「一日の学校生活で一番楽しい時間は、昼休み友だちと雑談している時か、部活動に熱中している時」という。この場合の楽しさを分析すると、「楽しかったるくないもの」、ないしは「好きなことに気の合った仲間と熱中できること」となる。

こうした楽しさを求める気持ちは、学校行

図IV-6 学校行事への期待度（楽しさ）



事の中でも表IV-1に示したような文化祭に端的に表れている。

一昔前まで学芸的・文化的行事と言えば、「日常の教科の学習成果の発表」が主流を占めていた。しかし表IV-1に見るように、こうした意見に対する賛成派は、わずか22%にすぎない。しかも、これには男女差も学年差も、学校ランク差もほとんど認められない。そして、絶対反対が23%と賛成派を上回っている。つまり文化祭は徹底して、教科から離れて息抜きの場であり、楽しむ場、いわば一種の学校生活の緩衝地帯と考えているらしい。したがって、「学級や有志の自由展(お化け屋敷やディスコ大会など)」については、反対派はわずか6%、賛成者80%の13分の1にすぎ

ない。内心じくじたるものを持てている教師も、この圧倒的多数の賛成派（80%）には勝てずに黙認する。かくて、文化祭はなやかな秋には、日本中いたる所にお化け屋敷やディスコ大会が出現する。

とは言っても、実際には楽しさ主体の、短期間で楽にできる、即製の文化祭ばかりではない。「演劇や8ミリ」「コーラスや演奏」などは、視聴覚時代を反映して、かつての高校生よりはるかに多様で、感性に富んだ内容のものが増えていることも事実である。このあたりに、文化祭をより充実したものにしていくための手がかりが潜んでいるように考えられる。

表VI-1 文化祭に望むもの

(%)

項目	尺度	とてもよい	ややよい	絶対よくない	ややよくない	どちらともいえない
模擬店（喫茶店や売店など）		56.7 82.4	25.7	2.2 4.4	2.2	13.2
演劇や8ミリ映画		48.9 81.8	32.9	2.7 5.2	2.5	13.0
クラスや有志の自由展（お化け屋敷やディスコ大会など）		54.1 79.5	25.4	2.7 5.7	3.0	14.8
クラブや部活動の展示や発表		37.5 70.2	32.7	4.1 8.7	4.6	21.1
コーラスや演奏		38.3 69.6	31.3	5.1 10.1	5.0	20.3
落語や漫才		33.9 66.6	32.7	3.7 8.3	4.6	25.1
テーマに基づくクラス展示		20.8 51.0	30.2	7.9 17.1	9.2	31.9
講演会（外部から講師を招いてなど）		18.5 40.8	22.3	13.5 25.6	12.1	33.6
夏休みなどの自由研究		12.4 38.8	26.4	12.9 25.2	12.3	36.0
討論会や弁論大会		14.7 38.0	23.3	14.2 27.9	13.7	34.1
日常の教科の学習成果の発表		7.2 22.0	14.8	23.1 38.3	15.2	39.7

5. 校則・きまり

今まで触れてきたように、高校生たちは、義務的なことやおしきせに強い反発を示し、授業以外では、自由に気ままに過ごしたいという気持ちをあらわにしている。そこで、特別活動の範囲には入らないが、学校生活や集団活動とは密接なかかわりを持つという意味で、校則や規律についての考え方を尋ねることにした。偶然、手元に某公立高校の「生徒手帳」がある。その中の「生徒心得」の冒頭には、「学校という一つの集団社会の中で、一人ひとり、お互いにその能力を最大限に伸ばし、円滑な生活を送るために、集団のルールが必要になる。校則や心得は、そのような

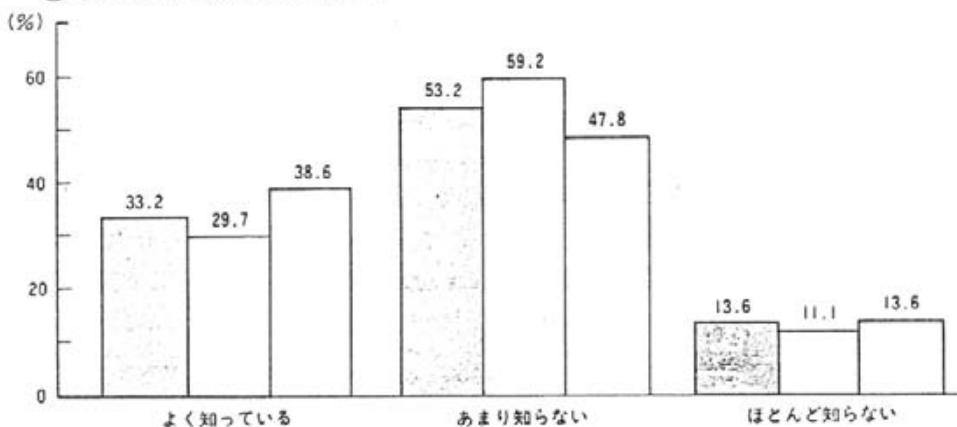
ねらいをもって定められている」とある。以下校服から始まり、登・下校、その他頭髪、アルバイト、販売行為に関するきまりが2頁あまりにわたって載っている。おそらく、どの高校も大同小異、これに似た校則、心得、きまりを定めているであろう。

こうした校則についての生徒たちの評価は、図IV-7に示した通りだが、奇妙なことに、ランクを超えて、

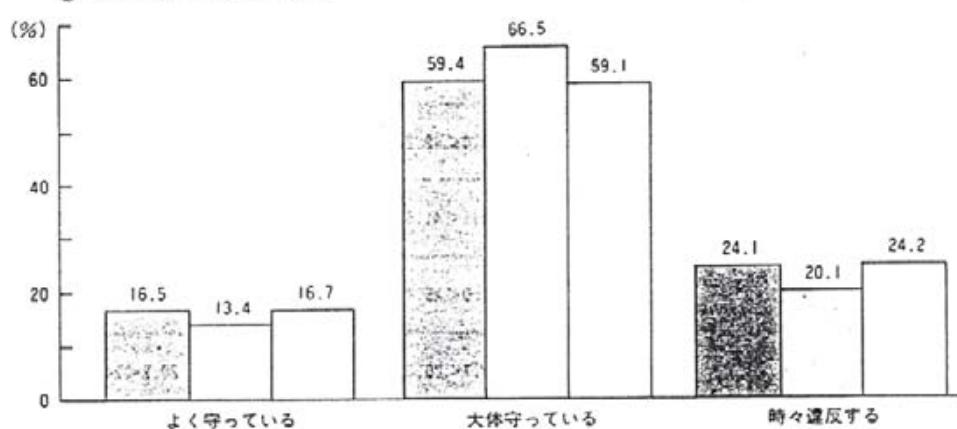
- ①校則の内容はあまり知らない
 - ②しかし、校則は守っているつもり
 - ③校則はあった方がよい
- の傾向が得られている。

図IV-7 校則×学校ランク別

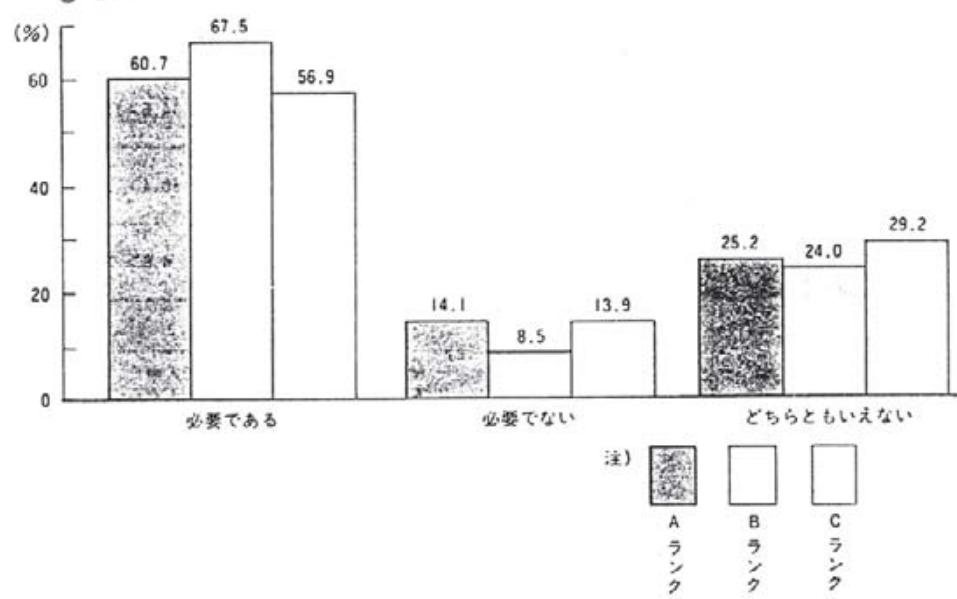
① 校則の内容を知っていますか



② 校則を守っていますか



③ 校則は必要だと思いますか



校則、校則とうるさく言われるのはいやだが、高校性らしさを守る意味で、ある程度の校則はあった方がいいというのであろうか。

本当に自主性を望むなら、校則反対の意見がもっと強まってきてよいように思われる。しかし、図IV-7の結果には、ある程度の粹

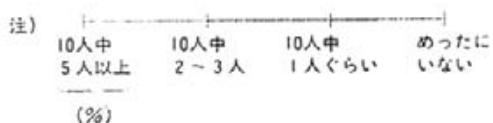
を作ってもらった方がいい。その中で、適当に自由を楽しみたいというような生徒たちの気持ちが表れている。

確かに、表IV-2のように、規則違反と思われる行為をする生徒は多いと言えないまでも、決して少なくはない。もちろん、違反に

表IV-2 高校生の倫理感と属性

(次のような友だちが10人中5人以上いると思うか)

項目	属性 全体	学年別			性別		ランク別			(%)
		1年	2年	3年	男子	女子	A	B	C	
先生にあいさつをしない	43.1	38.1<45.3<46.1			51.4>31.7		44.4>43.3>41.3			
授業中の内職	38.7	30.6<37.4<49.2			38.9>38.4		42.1>34.6<37.2			
掃除をしない	33.4	26.5<33.1<41.5			35.2>30.9		37.6>36.7>26.2			
頭髪違反	21.1	16.5<22.0<25.1			22.2>19.8		14.4<16.4<32.0			
上ばきで入るべき所を下ばきで入る	19.7	18.9<19.7<20.2			24.1>13.5		20.2<24.9>15.5			
服装違反	17.4	14.3<17.6<20.5			21.6>11.8		12.7<18.1<22.6			
部やクラブの上級生にあいさつをしない	16.2	11.9<17.5<19.7			21.4>9.4		18.0>14.1<15.5			
修学旅行中の飲酒	13.2	9.2<12.7<18.0			19.1>5.4		14.6>11.6<12.5			
急に雨が降ってきたので、他人のかさを無断で使う	9.4	7.9=7.9<12.6			14.5>2.3		10.4>5.7<10.4			
カンニング	6.3	3.2<6.5<9.6			10.0>1.3		4.8>3.5<10.0			

注) 
(%)

もさまざまなレベルがあり、

①他人に迷惑をかけなければ、何をやってもよいという傾向が強いこと（授業中の内職、頭髪・服装違反、下ばきで入るなど）

②悪いことは悪いと知っているながらやることは少ない（修学旅行中の飲酒、かさの無断借用、カンニングなど）

③先輩・後輩の順を重んじ、仲間とのとりきめには従うこと（上級生や先輩にはあいさつをするが、教師にはしない）

などが目につく。

こうした状況も、校則がないとけじめがなくなってしまうから、とりあえず校則はあった方が無難というのであろうか。

今まで特別活動を中心に生徒たちの意識を考察してきたが、

①強制されることはいやだが

②そうかと言って、自主的になにかをしたいというのでもなく

③友だちと仲良く楽しくやっていきたいという反応が顕著だった。

問題を荒らげたり、すじ論を言うのはやばった。堅苦しいことを言わずに、楽しく毎日を送っていこうという態度である。こうした態度に、人生に疲れきった窓際族の心境を見る思いがする。高校生なのであるから、建前やすじを主張することがあってよいはないか。争いを避け、フィーリングのままに生きている生徒たちは、これから先、シリアルな問題に当面した時どうするのか、生徒たちの将来が気がかりとなつたが、こうしたことを考えるのも、生徒たちにとってはヤボのきわみなのかもしれない。

まとめに代えて●

友とのふれ合いと進学

生徒たちにとって、高校は、学校としての機能を果たしているのか。こうした疑問からこの調査は出発した。

大学進学のための学力をつける。あるいは就職する生徒に、高校卒業の資格を与える。こうした意味で、高校が教育機関として機能しているのは確かであろう。しかし、学力をつけるだけなら、予備校の方が優れていよう。職業教育に限って言えば、各種学校・専修学校の中に、設備や講師陣の充実したもののが少なくない。

改めて触れるまでもなく、高校教育はバランスのとれた普通教育を狙いとするものであろう。全人教育の場という言い方もある。学力をつけるだけなら、それなりのやり方がある。あるいは、技術の伝達に専念してよいなら、やり方もある。しかし、理科や社会科はむろんのこと、体育や家庭科を含めて、すべての教科をかたよることなく伝達するところに、高校教育の良さがみられる。その上、高校には部活動や学校行事などの教科外の活動がある。こうした総合的な働きかけが、高校教育の特色を形づくっている。

高校関係者から、上記のような高校教育肯定論が聞こえてくるような気がする。しかし

残念ながら、今回の調査結果でも生徒たちの反応は、

- ①友だちとおしゃべりするのが楽しいから、学校へ行く
- ②授業に充足感を味わっていないが、大学進学を控えているので、勉強はしなければいけないと思う

の二点に尽きるようであった。

友だちがいるから学校は楽しい。通学することにそうした機能が含まれているのは確かであろうし、友を持つことの少ない現代の生徒たちにとって、友情を深めることの意義は大きいとも思う。

友とのふれ合いが学校生活を支えている。こうした状況は、高校に限らず、中学や大学にも認められ、特に、大学ではさまざまな仲間とふれ合えることが、大学生活の中心部分を形づくっているような印象を受ける。

しかし、学校にとって、友とのふれ合いの持つ重みは、あくまで副次的なもので、学校の主たる目的とは言い難い気持ちがする。こうした一方、生徒たちの心に大学進学へのあせりが暗くのしかかっているのは、すでに触れた通りである。

学校行事の見直しを

生徒たちの抱くこのような高校観を図式化させた形で要約するなら、

①楽しさは友との語らい

②苦役としての勉強

となる。そして、学校生活がインフォーマルな、いわば、放置された形でのふれ合いと、ノートをきちんととらせて、大学進学に必要な知識を伝達するフォーマルな授業とに、あまりに二分され、楽と苦とを結ぶかけ橋が欠けるのを感じる。

調査実施にあたって、われわれもこうした数値が出されるのではと思い、友と授業とをつなげる領域として、特別活動に期待をつなぐことにしていた。もっとも、生徒会やホームルームが低調なのは、あらかじめ予想していたし、得られた結果も予想を裏づけるものにすぎなかった。

しかし、生徒たちは、「とても」に「かなり」を加えると、修学旅行78%、文化祭49%、球技大会44%、体育祭33%のように、学校行事については、充足感を味わっていた。

従来の高校教育では、学校行事はともすると、学校生活をいろどるアクセサリーのように考え、本格的な取り組みに欠けるうらみが残る。

もっとも、文化祭と言えば模擬店オンパレードとなる現実があるのも確かだが、指導の仕方によっては、そうした機会に、単なる授業とも、そして、友だちとのおしゃべりとも異質な、授業と友情とをミックスした形での

プログラムを開催するのは可能であろう。

ひとつの目標に向かって集団の力を結集していく。そして、一人ひとりでは体験できない新しい経験を積んでいく。こうした意味で、経験を重ねる素材として、学校行事を捉え、行事の充実を図ってはどうであろうか。球技大会、文化祭、修学旅行をはじめ、学校の取り組みによっては、企業見学、郷土の伝統工芸を身につける、先輩を呼んで高校卒業後の話を聞く、社会福祉の施設へ行ってボランティア活動をする、社会の第一線で働いている人の苦労話を聞くなど、さまざまなイベントを考えられる。体を動かす活動、奉仕活動、話を聞くプログラムなど、活動によって変化をつけ、月に一回程度、それも学校全体というより、学年、さらに学級単位にこうした活動を開催すべきであろう。もちろん、テーマによっては学級を解体し、それぞれの関心に応じて、小さなグループを作るのも、ひとつの試みとなる。

こうした形で、学校行事を授業と友との雑談とを結びつける第三の領域として位置づけ、その充実を図っていくなら、高校の活性化はある程度可能となる。ただし、その際、生徒たちの意向に沿い、強制を避けつつ、その一方で、教育活動としての目標をきちんと貫く。そのバランスのとり方が、行事がうまくいくかどうかの鍵を握っているように考えられる。

高校生活についての調査

このアンケートは、高校生のみなさんが、どのような気持ちでいるのかを、お尋ねするものです。

結果は、コンピューターにかけて分析しますので、お書きいただいた内容でご迷惑をおかけすることはありません。思ったとおりの気持ちを自由に書いてください。

昭和57年10月

高校教育研究会 代表

深谷 昌志

1. 学校名 _____ 高校

2. 学年 高1 高2 高3
34.5% 34.5% 31.0%
1221人 1220人 1095人

3. 性別 男子 · 女子
2025人(57.3%) 1511人(42.7%)

*回答のしかた とくにことわりのない場合は、あてはまる数字にひとつだけ○をつけてください。

単位：パーセント

I まず、部活動などについてお尋ねします。

① あなたは現在自由参加の部活動(同好会も含む)に参加していますか。

- | | |
|-----------------------------|------|
| 1. 運動部に入り、熱心に参加している | 23.8 |
| 2. 運動部に入っているが、あまり熱心ではない | 8.9 |
| 3. 文化部に入り、熱心に参加している | 13.1 |
| 4. 文化部に入っているが、あまり熱心ではない | 10.8 |
| 5. 運動部と文化部の両方に入って、適当に活動している | 1.6 |
| 6. 以前は参加していたが、現在は参加していない | 23.4 |
| 7. 参加したことはない | 13.4 |

② 現在、自由参加の部に入っている人にお尋ねします。あなたが部に入っている理由はなんですか。1~11の中からあてはまるもの2つに○をつけてください。

- | | 有り | 無し |
|-------------------------------|------|------|
| 1. 勉強だけでは高校生活がもの足りないから | 32.9 | 67.1 |
| 2. 先輩や仲間、顧問の先生と人間的なふれあいができるから | 31.5 | 68.5 |
| 3. 自分の将来の進路と多少とも関連があるから | 7.5 | 92.5 |
| 4. 対外試合などで緊張感や感動を得たいから | 8.7 | 91.3 |
| 5. 自分の趣味、特技、教養を高め、豊かにしたいから | 40.7 | 59.3 |
| 6. 学習面に多少でも役立てたいから | 2.3 | 97.7 |
| 7. 心身の鍛錬、健康増進になるから | 26.4 | 73.6 |
| 8. とにかく何か運動がしたいから | 11.8 | 88.2 |
| 9. 友人にさそわれて | 8.6 | 91.4 |
| 10. 先生に言われて | 1.2 | 98.8 |
| 11. その他 | 9.9 | 90.1 |

③ 現在、自由参加の部に参加していない人(以前入部して今はやめた人も含む)に、その理由をお尋ねします。1~12の中からあてはまるもの2つに○をつけてください。

- | | 有り | 無し |
|--------------------------------|------|------|
| 1. 自分が参加したい部がないから | 25.2 | 74.8 |
| 2. 3年生になって受験勉強に専念したいので | 25.3 | 74.7 |
| 3. 勉強と両立しそうにないから | 33.9 | 66.1 |
| 4. 生徒会や委員活動が忙しいから | 2.5 | 97.5 |
| 5. 先輩や仲間やコーチと気が合いそうにないから | 16.0 | 84.0 |
| 6. 練習内容が厳しすぎるし、活動時間が多すぎるから | 10.3 | 89.7 |
| 7. 練習時間が不足しているし、指導してくれる顧問がないから | 5.2 | 94.8 |
| 8. 施設設備や用具が不備だから | 5.8 | 94.2 |
| 9. 学校外の団体やサークルに属しているから | 5.3 | 94.7 |
| 10. 健康面や経済上の理由から | 8.3 | 91.7 |
| 11. 通学に時間がとられるから | 15.1 | 84.9 |
| 12. 両親や家族の反対があるから | 4.0 | 96.0 |

II 次に学校行事について、お尋ねします。

④ あなたは、次のような学校行事や催し物を、どれくらい楽しみにしていますか。

	とても 楽しみ	かなり 楽しみ	やや 楽しみ	やや 楽しみで ない	あまり 楽しみで ない	ぜんぜん 楽しみで ない	学校で 行われて いない
① 文化祭	28.4	20.4	32.7	3.8	8.7	5.7	0.3
② 体育祭	17.0	14.1	31.8	8.3	12.1	11.9	4.8
③ 球技大会	25.1	18.2	30.0	7.8	8.9	8.7	1.3
④ 遠足	22.5	17.0	27.9	5.6	5.8	4.5	16.7
⑤ 修学旅行	50.4	17.4	11.9	2.1	2.8	2.5	12.9
⑥ 生徒総会	2.2	0.7	5.1	8.5	20.4	59.0	4.1
⑦ マラソン大会・水泳大会	3.0	2.5	7.5	6.7	10.7	20.2	49.4
⑧ ホームルーム合宿・林間学校	23.0	13.3	18.2	4.6	5.8	7.2	27.9

⑤ 文化祭の時に、次の①～⑪のような内容をやることを、あなたはどう思っていますか。

	とても よい	やや よい	どちらとも いえない	やや よくない	絶対 よくない
① 日常の教科の学習成果の発表	7.2	14.8	39.7	15.2	23.1
② 夏休みなどの自由研究	12.4	26.4	36.0	12.3	12.9
③ 演劇やミリ映画	48.9	32.9	13.0	2.5	2.7
④ コーラスや演奏	38.3	31.3	20.3	5.0	5.1
⑤ クラブや部活動の展示や発表	37.5	32.7	21.1	4.6	4.1
⑥ 討論会や弁論大会	14.7	23.3	34.1	13.7	14.2
⑦ テーマに基づくクラス展示	20.8	30.2	31.9	9.2	7.9
⑧ クラスや有志の自由展 (お化け屋敷やディスコ大会など)	54.1	25.4	14.8	3.0	2.7
⑨ 模擬店(喫茶店や売店など)	56.7	25.7	13.2	2.2	2.2
⑩ 落語や漫才	33.9	32.7	25.1	4.6	3.7
⑪ 講演会(外部から講師を招いてなど)	18.5	22.3	33.6	12.1	13.5

●資料1 調査票見本・集計表

⑥ 今年(または昨年)の体育祭(運動会)について、どう感じていますか。1つだけ○をつけてください。

たいへん 満足している	だいたい 満足している	どちらとも いえない	やや 不満である	たいへん 不満である
10.9	33.3	25.5	17.2	13.1

III 次に、生徒会活動などを中心にお尋ねします。

⑦ あなたのクラスのホームルーム活動は活発ですか。

とても 活発である	かなり 活発である	あまり 活発でない	ぜんぜん 活発でない
3.7	16.7	58.3	21.3

⑧ それでは、あなたの学校の生徒会活動はどうでしょうか。

とても 活発である	かなり 活発である	あまり 活発でない	ぜんぜん 活発でない
2.2	15.4	56.6	25.8

⑨ また学校全体として、部活動はさかんな方だと思いますか。

とても さかんである	かなり さかんである	あまり さかんでない	ぜんぜん さかんでない
11.4	48.3	35.2	5.1

⑩ あなたの学校の生徒会活動について、あなたの気持ちに一番近いものの番号を○でかこんでください。

- | | | | |
|----------|---------------|------------|-----------|
| そう
思う | どちらとも
いえない | そう
思わない | わから
ない |
|----------|---------------|------------|-----------|
- ① 生徒会は一般生徒の意見をよくとりあげている…… 6.8 —— 35.9 —— 47.7 —— 9.6
- ② 生徒会執行部は、計画を実行する実力がある…… 10.9 —— 32.7 —— 45.6 —— 10.8
- ③ 生徒会活動に対して、先生も協力的である…… 16.4 —— 32.2 —— 34.8 —— 10.6
- ④ 生徒会活動に対して、先生の発言が強すぎる…… 39.7 —— 22.1 —— 22.9 —— 15.3
- ⑤ 生徒会活動に無関心な生徒が多い…………… 79.3 —— 12.0 —— 4.5 —— 4.2

●資料1 調査票見本・集計表

	そう 思う	どちらとも いえない	そう 思わない	わから ない
⑥ 生徒総会は充実している	3.3	22.7	66.0	8.0
⑦ 生徒会役員選挙には立候補者がなかなか出ない	49.1	24.0	17.8	9.1
⑧ 生徒会の情報活動はよく行われている	9.8	27.8	47.4	15.0
⑨ 生徒会はなくともよい	12.6	25.4	55.2	6.8

⑪ 校則の内容を知っていますか。

1. よく知っている	2. あまり知らない	3. ほとんど知らない
34.4	52.6	13.0

⑫ 校則は必要だと思いますか。

1. 必要である	2. 必要でない	3. どちらともいえない
60.9	12.8	26.3

⑬ あなたは、校則を守っていますか。

1. よく守っている	2. だいたい守っている	3. ときどき違反することがある
15.9	60.9	23.2

⑭ 次のことがら①～⑯について、あなたの学校では、そういうことをする友だちがどう
ぐらいいますか。またはいそだだと思いますか。

	10人中 5人以上	10人中 2～3人	10人中 1人ぐらい	めったに いない
① 遅刻	14.0	33.9	40.2	11.9
② 先生にあいさつをしない	43.1	30.7	12.8	13.4
③ 部やクラブの上級生にあいさつをしない	16.2	21.4	20.4	42.0
④ 掃除をしない	33.4	35.0	18.1	13.5
⑤ 上ばきで入るべき所を下ばきで入る	19.7	28.7	21.7	29.9
⑥ 急に雨が降ってきたので、他人のかさを無断で使う	9.4	15.7	24.7	50.2
⑦ 服装違反	17.4	28.1	23.4	31.1
⑧ 頭髪違反	21.1	28.9	21.0	29.0
⑨ 化粧(アイシャドウ、マニキュアなど)	6.2	10.0	20.2	63.6
⑩ 学校の便所で喫煙	5.2	9.6	20.4	64.8

●資料1 調査票見本・集計表

	10人中 5人以上	10人中 2~3人	10人中 1人ぐらい	めったに いない
⑪ カンニング	6.3	10.2	16.6	66.9
⑫ 修学旅行中の飲酒	13.2	18.0	17.0	51.8
⑬ オートバイや四輪車の免許交付日に学校をサボる	6.0	9.4	20.3	54.3
⑭ 予備校(日曜講習)へ行くため、日曜の学校行事をサボる	3.3	5.7	13.2	77.8
⑮ 男女二人だけでいつも行動する	6.3	13.1	26.7	53.9
⑯ 授業中の居眠り	35.0	40.3	20.0	4.7
⑰ 授業中の内職	38.7	37.2	16.9	7.2

IV 今度は、授業についての質問です。

15 現在受けている授業について、あなたはどのように感じていますか。

	とても そうである	かなり そうである	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
① 新しい知識がどんどん増える	9.6	38.3	43.8	8.3
② 教え方がていねいでわかりやすい	3.5	25.8	53.5	17.2
③ 大学入試を意識した授業が多い	18.8	32.2	37.7	11.3
④ 予習(レポート)や宿題が多い	15.3	23.9	48.0	12.8
⑤ 生徒によく発言させる授業が多い	6.6	25.8	52.8	14.8
⑥ 下調べをよくし、熱心に教える授業が多い	7.0	34.7	46.0	12.3
⑦ 冗談などで生徒をよく笑わせる授業が多い	6.1	26.2	54.4	13.2
⑧ ノートをきちんととらせる授業が多い	13.9	43.7	35.7	6.7
⑨ 教科書を最後まできちんと終える授業が多い	9.3	29.3	43.1	18.3

16 あなたは、高校の授業と成績の関係について、どう思いますか。

	とても そう思う	かなり そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
① 学校の授業をまじめにきけば、成績は自然によくなる	18.1	44.6	29.6	7.5

●資料1 調査票見本・集計表

	とても そう思う	かなり そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
② 学校の授業はきかなくても、家で熱心に勉強すれば成績はよくなる	11.1	32.4	48.0	8.5
③ 頭さえよければ、それほど勉強しなくてもよい成績がとれる	9.8	19.3	46.6	24.3

17 あなたは、授業について、どんな気持ちを持っていますか。

	とても そう思う	かなり そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	ぜんぜん 思わない
① もっと学力のつく授業をしてほしい	19.8	19.2	37.4	20.1	3.5
② 生徒の意見をよくきく授業をしてほしい	15.9	18.8	35.4	25.4	4.5
③ ていねいにわかりやすい授業をしてほしい	41.6	27.1	21.5	7.6	2.2
④ おもしろく楽しい授業をしてほしい	35.3	25.6	26.3	9.6	3.2

18 勉強をしている時、あなたはどの教科をもっとも大事にしていますか。大事だと思う順に1、2、3と順番をつけてください。

順位	1. 英語	2. 国語	3. 数学	4. 社会	5. 理科	6. 芸術	7. 体育
1	42.0	17.1	27.4	6.1	5.3	2.8	5.7
2	21.1	16.7	26.4	16.4	16.2	6.7	4.5
3	23.9	27.3	13.6	14.6	18.0	4.3	5.6
4	4.6	13.7	11.6	27.0	23.6	6.1	7.4
5	3.1	15.7	12.9	24.1	20.5	9.3	7.6
6	1.8	5.7	3.5	6.3	8.6	32.0	38.3
7	3.5	3.8	4.6	5.5	7.8	38.8	30.9

●資料1 調査票見本・集計表

[19] 高校で勉強している内容は、将来どのぐらい役立つと思いますか。

	とても 役立つ	かなり 役立つ	やや 役立つ	あまり 役立たない	ぜんぜん 役立たない
① 希望する大学に合格するためには…	32.9	37.0	20.9	5.9	3.3
② 中学生の家庭教師になったとき…	16.5	33.2	32.4	13.1	4.8
③ 職業生活を続けるのに…	5.8	14.4	34.4	34.0	11.4
④ よい親になるためには…	6.9	12.9	34.3	30.5	15.4
⑤ よい市民になるためには…	5.8	10.9	33.9	30.3	19.1

[20] あなたの学校には、次のような先生がどれぐらいいらっしゃいますか。

	とても 多い	かなり 多い	やや 多い	やや 少ない	とても 少ない
① 授業は脱線することなく、内容だけをていねいにやる	5.9	21.0	36.5	26.4	9.2
② ときには自分の経験などをまじえて、授業をすすめる	5.3	19.2	39.5	27.0	9.0
③ 生徒の様子を見て、授業の進め方を変える	3.3	8.9	25.0	39.3	23.5
④ 生徒の自主性を尊重し、のびのびやらせる	2.0	3.4	11.4	41.9	41.3
⑤ 生徒の中に入って、共に行動する	1.6	2.6	9.3	36.9	49.6
⑥ 生徒とは一線を引くが、愛情を持って厳しく指導する	2.9	6.9	21.9	38.5	29.8
⑦ 成績さえよければ内職や早退など大目にみる	5.7	5.0	12.9	30.2	46.2

V 学校生活全般について、お尋ねします。

[21] あなたは、現在の高校生活に充足感を持っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

とても 充足している	かなり 充足している	やや 充足している	やや 充足していない	あまり 充足していない	ぜんぜん 充足していない
5.3	15.4	31.4	15.2	19.3	13.4

[22] それでは、高校生活を以下のように分けて、それぞれの充足感はどの程度ですか。

とても充足 している	かなり充足 している	やや充足 している	やや充足 していない	あまり充足 していない	ぜんぜん充足 していない
① 授業を受けている時…	2.6	22.0	24.7	19.6	17.4
② 部活動などの面で…	15.5	24.8	13.7	10.0	11.7

●資料1 調査票見本・集計表

	とても充足 している	かなり充足 している	やや充足 している	やや充足 していない	あまり充足 していない	ぜんぜん充足 していない
③ 生徒会・委員会・ホームルーム活動などで	2.7	5.3	13.9	20.0	25.4	32.7
④ 先生方との関係で	2.6	5.9	20.9	20.2	24.9	25.5
⑤ 友人との交際・話し合いの時	25.5	34.0	25.3	7.1	4.5	3.6
⑥ 異性との交際で	8.1	7.4	18.1	13.0	13.9	39.5
⑦ 趣味・娯楽の面で	19.2	25.0	27.8	11.6	9.3	7.1
⑧ 塾・予備校・補習など	3.6	6.8	18.9	15.3	14.8	40.6

23 あなたは今の高校の生徒であることに誇りを持っていますか。

とても 誇りを 持っている	かなり 誇りを 持っている	やや 誇りを 持っている	なんとも いえない	やや 誇りを 持てない	あまり 誇りを 持てない	ぜんぜん 誇りを 持てない
10.1	12.1	20.7	36.0	2.8	6.8	11.5

24 あなたの学校の教育面の特色と思われることは、何だと思いますか。①～⑩についてあてはまる番号に○をつけてください。

とても そう思う	かなり そう思う	なんとも いえない	あまりそ う思わない	ぜんぜん そく思わない
① 受験指導に力を入れている	24.9	33.8	23.1	11.7
② 進路指導全般に力を入れている	20.0	38.1	25.0	11.3
③ ふだんの授業に力を入れている	11.9	40.7	33.7	9.3
④ 一人ひとりの生徒の指導に力を入れている	3.5	11.8	37.8	30.6
⑤ 校則を守らせることに力を入れている	21.2	26.1	22.7	19.8
⑥ 体育祭・文化祭などに力を入れている	6.2	18.5	30.3	28.7
⑦ 生徒会・委員会・ホームルーム活動などに力を入れている	2.8	9.0	35.2	34.3
⑧ 修学旅行や林間学校・移動教室などに力を入れている	5.0	15.8	31.8	26.4
⑨ 健康管理・体力増進などに力を入れている	4.5	12.0	33.2	30.8
⑩ 校内美化に力を入れている	10.0	15.9	26.7	24.9

25 あなたが現在通学している高校は、あなたが初めから入学したいと思っていた学校ですか。

- | | |
|-----------------------|------|
| 1. 初めからぜひ入学したかった学校 | 26.8 |
| 2. 初めからやや入学したかった学校 | 23.4 |
| 3. どちらともいえない | 18.0 |
| 4. 初めはやや入学したくなかった学校 | 10.4 |
| 5. 初めはまったく入学したくなかった学校 | 21.4 |

26 それでは、この学校に入学した時、あなたはどんな期待を持っていましたか。

- | | とても
そう思う | かなり
そう思う | あまり
そう思わない | ぜんぜん
そう思わない |
|---------------------------|-------------|-------------|---------------|----------------|
| ① 気の合う友だちが増えるだろう…………… | 20.3 | 41.2 | 29.6 | 5.3 |
| ② 部活動に打ち込めるだろう…………… | 16.7 | 27.0 | 35.0 | 21.3 |
| ③ 楽しい学校行事がたくさんあるだろう…………… | 15.0 | 29.4 | 36.8 | 18.8 |
| ④ 授業は楽しくなるだろう…………… | 8.0 | 19.3 | 49.8 | 22.9 |
| ⑤ 恋人ができるだろう…………… | 10.1 | 13.5 | 33.9 | 42.5 |
| ⑥ 文学小説を読める時間ができるだろう…………… | 5.4 | 12.6 | 40.0 | 42.0 |
| ⑦ 希望している大学へ進学できるだろう…………… | 13.2 | 31.4 | 36.1 | 19.3 |
| ⑧ 悩み事の相談にのってくれる先生がみつかるだろう | 4.6 | 12.0 | 44.9 | 38.5 |
| ⑨ 校則はそれはど厳しくないだろう…………… | 20.5 | 27.7 | 27.4 | 24.4 |

27 あなたが、今の高校で三年間過ごした後、次のことはどれくらい身についていると思いますか。

- | | とても
そうである | かなり
そうである | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|--|--------------|--------------|--------------|---------------|
| ① 気の合う友だちが増える…………… | 27.9 | 49.0 | 19.4 | 3.7 |
| ② 恋人ができる…………… | 7.4 | 11.4 | 33.5 | 47.7 |
| ③ 勉強する態度が身につく…………… | 7.9 | 30.7 | 45.1 | 16.3 |
| ④ どんな逆境(不幸)にあっても、それをはね返すだけのバイタリティが身につく | 12.9 | 30.5 | 41.1 | 15.5 |

●資料1 調査票見本・集計表

とても かなり あまり ぜんぜん
そうである そうである そうでない そうでない

⑤ 大学受験に有利な知識が身につく……………13.3——38.1——36.5——12.1

⑥ 文学小説のおもしろさがわかるようになる…… 6.2——16.0——43.5——34.3

⑦ みんなをまとめるリーダー的な役割が果たせるようになる…… 4.7——14.8——48.7——31.8

⑧ 結婚式にはぜひ招待したい教師がみつかる…… 6.3——11.6——39.3——42.8

⑨ 他人の気持ちを考えてあげる心のやさしさが身につく…… 11.4——34.6——39.5——14.5

28 あなたと同じクラスで、比較的親しくしているA君に関して、次のようなことがあつたら、あなたはどうすると思いますか。こうするだろうと思われるものをそれぞれ1つ○でかこんでください。

① 実力テストの結果が上位50位まで発表されました。それまでほとんどあなたと同じぐらいで50位以下の成績だったA君だけが25位に入っています。あなたは――

- | | |
|------------------------------|------|
| 1. 本心からお互いにさらにがんばろうと励まし合う | 14.0 |
| 2. 内心はくやしいと思うが、一応A君の実力をたたえる | 55.9 |
| 3. A君から何か言われたら、自分の力不足を反省する程度 | 11.1 |
| 4. 特に何も言わない | 19.0 |

② 数学の時間は、成績等によってクラス分けされるようになりました。A君はそれまで数学ではあなたとほぼ同じ成績だったのに、あなたはAクラス、A君は2段階下のCクラスに入れられました。あなたは――

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. Aクラスに入れるようA君を励ます | 20.2 |
| 2. A君が何か言ってきたら「がんばろう」と励ます | 26.1 |
| 3. こういうことはお互いにとやかく言うべきではない | 30.4 |
| 4. こちらからは特に何も言わない | 23.3 |

③ 定期テストの直前に、うしろに座るA君から答案が見えるようにしてくれないと頼まれました。さて、あなたは――

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. 協力してやる | 19.9 |
| 2. カンニングせざるをえない理由を聞いた上で決める | 10.4 |
| 3. 止めた方がいいと説得する | 35.2 |
| 4. きっぱり断わる | 34.5 |

④ 日曜日に、クラスで人気のある日子さんとA君が、親しそうに歩いているのを見かけました。あなたは――

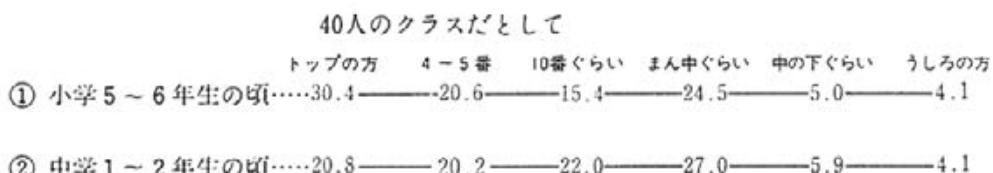
- | | |
|---------------------------------|------|
| 1. 気軽にその場で二人に声をかけ、場合によっては仲間に加わる | 5.7 |
| 2. 気軽にその場で二人に声をかけるだけ | 34.4 |
| 3. 黙ってやりすごし、後日A君にそのことを話す | 20.3 |
| 4. 黙ってやりすごし、後でも何も言わない | 39.6 |

⑤ 文化祭の準備で、夏休みの終わりの3日ほどクラス全員が登校することに決まりましたが、A君だけは予備校の講習があって3日間とも出られないと言っています。あなたは――

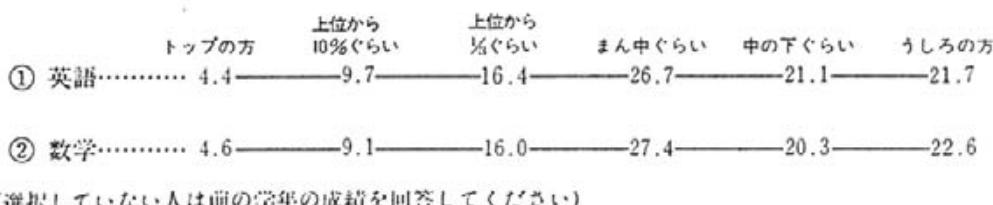
- | | |
|---------------------------------|------|
| 1. みんなで決めたことだから全面的に協力すべきだと説得する | 15.0 |
| 2. 1日でも出るように説得する | 39.7 |
| 3. 本人にまかせるべきで、他人がとやかく言うべきことではない | 30.5 |
| 4. 特に何も言わない | 14.8 |

VI 最後にあなたのことについて、お尋ねします。

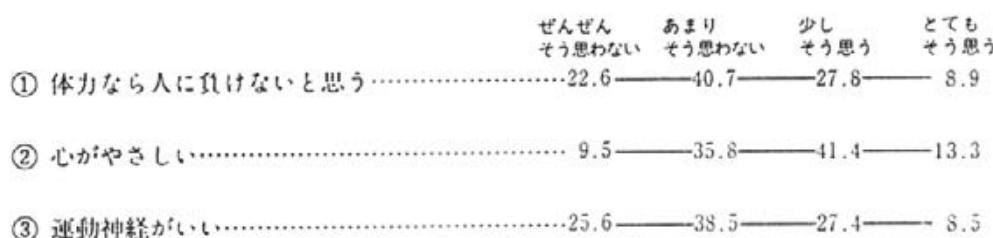
29 あなたの小・中学校の頃の成績はどうでしたか。



30 あなたの現在の成績は、学校全体の中でどのくらいに位置していますか。



31 あなたは、高校生としての自分をどういう人間だと思いますか。



●資料1 調査票見本・集計表

	ぜんぜん そう思わない	あまり そう思わない	少し そう思う	とても そう思う
④ ナウイ子(服装など).....	33.6	45.4	13.0	5.0
⑤ 勉強がよくできる.....	38.0	46.6	12.2	3.2
⑥ 異性に人気がある.....	12.0	44.3	8.8	4.4
⑦ リーダー的な存在.....	40.1	44.5	11.8	3.6
⑧ 苦しいこともがまんできる.....	11.7	32.1	43.6	12.6
⑨ みんなから信頼されている.....	16.6	32.3	27.0	4.1
⑩ 顔がいい(ハンサム、または美人、かわいい)....	41.4	45.3	7.5	5.8
⑪ 努力型.....	26.9	41.1	24.2	7.8
⑫ 友だちが多い.....	9.2	32.4	41.3	17.1
⑬ 将来、大物(おおもの)になりそう.....	33.0	42.8	11.4	12.8

32 あなたは、次のように思うことがありますか。

	ぜんぜん そう思わない	あまり そう思わない	少しそう 思っている	わりとそう 思っている	いつもそう 思っている
① 人の役に立つ人間だと思われたい	7.0	16.8	31.3	28.4	16.5
② 優秀であると人から思われたい....	11.6	31.6	30.5	17.8	8.5
③ 平凡でいいから安定した人生を....	15.1	21.1	22.5	23.9	17.4
④ あまり目立たずふつうの人であ りたい	14.3	32.1	25.5	19.3	8.8
⑤ 自分の気持ちをわかってくれる 友だちがいなくてさみしい	29.1	43.7	16.5	6.0	4.7
⑥ 自分はつまらない人間だと思う....	16.7	33.8	26.2	13.3	10.0
⑦ 頼りになる人間だと人から思 われたい	7.3	17.6	32.7	26.5	15.9
⑧ 人の上に立つ人間になりたい....	14.7	34.9	25.1	14.8	10.5

33 あなたが希望する卒業後の進路は次のどれですか。1つだけ選んでください。

1. 就職	5.4	4. 短期大学	8.4	7. その他	1.2
2. 家業・家の手伝い	0.4	5. 4年制大学(国公立)	45.2	(具体的に)	
3. 各種学校・専修学校	6.5	6. 4年制大学(私立)	26.2	8. まだ決めていない	6.7

34 あなたが一生懸命に頑張ったら(一浪ぐらいしたら)、以下のような大学へ入れると思いますか。

	多分 入れると思う	なんとか なるかも	やや無理	かなり無理	とても無理
① 国立の最難関大学	7.4	17.6	18.8	18.0	38.2
② 私立の最難関大学	10.2	22.6	17.6	18.3	31.3
③ ①の次ぐらいの国公立大学	20.3	32.8	16.4	15.4	15.1
④ ②の次ぐらいの私立大学	27.3	35.0	14.2	12.3	11.2

35 次のような会社があったら、あなたは将来入社したいと思いますか。

	ぜひ 入社したい	できたら 入社したい	どちらでも ない	あまり入社 したくない	ぜんぜん入社 しなくない
① 仕事は大変だが給料のとてもよい会社	16.9	37.3	32.2	8.2	5.4
② 仕事はつまらないが非常に安定した会社	5.4	14.8	30.2	29.8	19.8
③ 名前は通っていないが実力次第で大きな仕事のできる会社	18.6	38.7	30.0	8.0	4.7
④ 将来の出世は難しいかもしれないが世間に名の通った一流企業	5.8	19.7	37.8	23.3	13.4
⑤ 学歴にとらわれず実力第一主義の経営方針をとる会社	23.4	34.4	32.0	6.0	4.2

36 あなたの家の暮らしむきは、どれぐらいだと思いますか。

とても豊か	かなり豊か	やや豊か	ふつうぐらい	やや貧しい	かなり貧しい	とても貧しい
2.2	6.2	21.0	57.9	8.6	1.6	2.5

●資料1 調査票見本・集計表

〔37〕 あなたのお父さん(あるいはそれに代わる人)の職業は、次のどれにあてはりますか。

1. 専門的・技術的な仕事(医師、技術者、教員、住職など)	19.6
2. 管理的な仕事(役所や会社で課長以上の役職についている人)	26.8
3. 事務的な仕事(役所や会社、商店などで事務的な仕事をしている人)	12.6
4. 販売関係の仕事(店員、セールスマン、外交職員など)	4.6
5. 農林漁業	4.6
6. 自営商工業(小売店や、工場経営者など)	12.8
7. 運輸・通信従業者(運転手、郵便配達、鉄道関係など)	4.7
8. 技術工・労務関係の仕事(自動車整備または左官など)	6.8
9. サービス関係の仕事(理髪師、ホテル・旅館の従業員など)	2.5
10. その他(具体的に:)	5.0

〔38〕 あなたのご両親の最終学歴は次のどれですか。それぞれにあてはまる番号を選んで次の□の中に記入してください。

	①父	②母
1. { 旧制 尋常小学校、高等小学校 新制 中学校	15.4	15.9
2. { 旧制 中学校、師範学校、高等女学校、実業高校 新制 高等学校	34.4	54.6
3. 短期大学、各種学校	2.3	11.0
4. { 旧制 高等学校、高等師範学校 高等専門学校、大学、大学院	43.9	16.0
5. その他	1.9	1.6
6. 父(母)はいない	2.1	0.9

これで終わりです。ご協力ありがとうございました。